

1304

閣

第九號

房官臣大	課局務主	裁	決	大臣	件	番	受
了結領受	出提領受	號番			名	號	領
大正、年八月八日	大正、年七月十三日	軍事研究會			陸軍省	第一〇九二號	陸軍省
長	局	帶	聯	次	官	山	田
		主務局長	參事官	高級副官			
長	課	帶	聯	主務副官			
		主務課長		主計			
者	記	筆	案	審			

主計官  
神任  
軍務局右

人事局  
大正六年七月拾日  
人受第...

七月九日  
軍務局軍事課  
印  
五四號  
印  
印

上奏案

陸軍士官學校准尉候補者教育條例別紙、通制  
定相成之力施行ヲ命セラレ度理由書ヲ具シ謹テ  
奏ス

(別紙)

軍令案

朕陸軍士官學校准尉候補者教育條例ヲ制  
定シ之カ施行ヲ命ス

御名御璽

大正六年 月 日

陸軍大臣

大正六年 八月一日

陸軍

軍令陸第 號

軍令陸第四

八月一日

陸軍士官學校准尉候補者教育條例  
(別紙)

内閣總理大臣報告案

陸軍士官學校准尉候補者教育條例別紙、  
通制定相成候條及報告候也

陸軍省

陸普第二〇〇八

號

八月一日

陸軍

大臣より教育總監、照會案

陸軍士官學校准尉候補者教育條例  
別紙ノ通制定致度異存無之候之可仰  
允裁理由書相添及照會候也

陸軍省

二三七二

號

七月十八日

陸軍

陸軍士官學校准尉候補者教育條例

第一條 陸軍各兵科准尉ノ候補者タル特務曹長ハ當分ノ内

學生トシテ之ヲ陸軍士官學校ニ入校セシメ中隊附中(少尉

ノ職務ヲ執ルニ必要ナル教育ヲ行フ

第二條 學生教育ノ爲教育總監ハ教育綱領ヲ定ム

第三條 學生教育ノ實施ハ教則ニ依ル該教則ハ前條ノ教育

綱領ニ基キ校長案ヲ具シ教育總監ノ認可ヲ受ケテ之ヲ定

ム

第四條 校長ハ同校生徒隊長以下職員若干ヲシテ學生ノ教

育ヲ分擔セシメ學生教育ノ責ニ任ス

第五條 學生ノ修學期ハ每年六月中旬ヨリ十月上旬ニ至ル

約四箇月トス

第六條 學生ノ願屆其ノ他業務ニ關スル諸件ハ校長ノ管理

ニ属ス

第七條 學生ハ情願ヲ以テ退校スルヲ許サス

第八條 學生中疾病其ノ他ノ事故ニ依リ學術修得ノ目途ナキ者ハ退校セシム

第九條 學生中疾病其ノ他ノ事故ニ依リ修學期内ニ所定ノ學術ヲ修メ得サル者又ハ修業試験ヲ受ケ得サル者ハ滞學ヲ命スルコトヲ得

第十條 第八條又ハ前條ニ該當スル者アルトキハ校長其ノ事由ヲ具シテ教育總監ニ上申シ教育總監之ヲ裁定處分ス

第十一條 修業試験ヲ終リタルトキハ校長ハ關係職員ヲ集メ會議ヲ開キテ其ノ成績ヲ調査シ考科列序表ヲ調製シ教育總監ノ認可ヲ受ケタル後師團長ヲ經テ之ヲ本人所屬隊長ニ送付シ及第者ニ修業證書ヲ附與シ直ニ歸隊ヲ命ス

第十二條 滞學ヲ命セラレタル學生ニシテ修學ヲ終リタル  
トキハ前條ニ準シテ取扱フモノトス

第十三條 學生ハ校外ニ居住セシム

學生ノ修學ニ要スル兵器圖書器具及消耗品ハ之ヲ貸與又  
ハ支給スルコトヲ得

第十四條 學生ノ教育上必要アルトキハ校長ハ師團長ニ稟  
議シ師團各隊ヲ使用スルコトヲ得

附 則

大正六年ニ於ケル學生ノ修學期ハ八月上旬ヨリ十月下旬ニ  
至ル約三箇月トス

理由書

今般准尉ノ制度ヲ制定セシ准尉ニ中隊附中隊尉  
 職務ヲ執ルコトナレリ從テ其ノ候補者ニ特務  
 曹長ニ火ニ要スル特別ノ教育ヲ施スニ要ス  
 生シ而シテ其教育ニ當今ノ内陸軍士官學校ニ  
 於テ施スヲ適當ト認メタルニ由ル  
 行フ

陸軍



至急

1312

送 教育總監部 達

教庶第七八二號

外務部 〇九二號 七月廿日

准尉候補者教育條例制定之件  
大正六年七月二十日 教育總監 戶兵

陸軍大臣大島健一 殿

陸軍士官學校准尉候補者教育條例制定ノ儀ニ付本月十八日陸普第二三七二號照會ノ趣異存無之候也

陸 軍